

住人十色

第47回

選挙への関心を呼びかけ、 選挙管理委員長として尽力

大星 通さん(84) 本町2



◎穏やかな笑顔で賞状を手にする大星さん。「長年務めさせて
いただき、本当にありがたく思っている」と語る

長年にわたり内子町選挙管理委員会委員として各種選挙の適正な執行に尽力してきた大星通さん。その功績が認められ、12月に行われた第46回衆議院議員選挙において総務大臣表彰を受けました。

40年の教員生活を終え、大瀬公民館(現・大瀬自治センター)館長として勤務していた平成7年9月、委員に就任。16年からは8年5カ月にわたって委員長長の責を果たし、今年2月に退任しました。

就任中は、「せっかく投票所まで足を運んで書いてもらった一票を、無駄にしては申し訳ない」と、できる限り無効票を出さないことを信念に取り組んできたと言います。

「委員を務めたことで、政治に対する関心がより深まり、自分の意見が言えるようになった。政治に近付けたことは、とても意義があった」と語る大星さん。退任までの約18年間で振り返り、「長年務めることができたのは、委員さんをはじめ関係者の方々の協力と、そして何よりも町民の皆さんの信頼のおかげ」と、心からの感謝を表します。

最後に、「選挙は国民が政治に携わるための権利。そのことを自覚し、もともと皆さんに関心を持ってほしい」と力を込めて呼びかけました。

編集 幸記

▽このたびの異動で、広報担当を離れることになりました。たくさんの人に出会わせていただいた5年間。しんどくなるたびに、皆さんの温かい笑顔と優しい言葉に励まされて、何とか頑張ってきたことができました。本当にありがとうございました。素敵な皆さんのいるこの町が、前よりもっと大好きです。(み)

▽10年前に卒業した母校を取材で訪ねました。校舎や雰囲気は当時と変わらず、タイムスリップしたような感じ。あの頃を思い出すことができて、うれしかったです。(力)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

